

このコーナーは読者リポーターが取材、執筆しています。

美郷

草刈りの時期がやってきました。

昨年夏に美郷町に越して来てびっくり

したことがあります。80歳すぎの腰の曲がったおばあさんが、田の畦の草をバリバリ刈っているのです。草刈りは、やってみるとかなりの重労働。美郷のお年寄りの体力と気力には驚嘆しますが、年を重ねるときつい仕事です。

同町比之宮地区に住む福島教次郎さん(62)は、年を取ってもできる畦の管理方法はないか思索し、防草効果のある「アグリシート」と「遺う花」の利用を7年前に思いつきました。

畦全体にシートをかぶせ、今まで雑草の根で保っていた畦を、根を張りめぐらせるシバザクラで保つというアイデアです。

利点は二つ。一つは炎天下、重い草刈り機で草刈りをしなくても

シバザクラ利用し畦管理

よく、燃

料も節約

できま

す。二つ

目は、地

域の活性

化につな

がる点で

す。花で

いっぱい

になった

畦が里山

を彩りし

写真、わ

さわさこ

の山奥に

シバザクラ

の写真を

撮りにくる

人もいます。

見ごろは4

月中旬から

5月初旬

にかけて。

「いつもの

仕事」を年

齢と環境に

合わせて自



分デザインすること、思いがけない収穫が得られそうです。(小川珠奈)